



12月のほけんだより

令和2年11月30日発行

鈴和福祉会

うずも保育園



年の瀬を迎え、何かとあわただしい12月。生活リズムが崩れがちで、また感染症もはやる時期です。子どもたちにとってはクリスマス等のお楽しみがいっぱいの月ですが、体調管理には十分気を配り、元気に年末年始を迎えられるようにしましょう。

感染性胃腸炎が流行る時期です

ノロウイルスやロタウイルスなどのウイルスが原因で、吐き気や嘔吐、下痢、腹痛などの症状が見られ、発熱する場合があります。下痢や嘔吐がある場合は早めに病院で診てもらい、脱水症状にならないよう、こまめな水分補給を心がけましょう。また、吐物や便にはウイルスが含まれているので適切な処理をし、片付け後は、手洗い・うがいをきちんと行ってください。



汚れた衣服は…

85℃の熱湯に1分以上浸けるか、塩素系漂白剤を薄めた物で消毒します。



消毒ができれば洗濯機に入れても大丈夫です。



汚れた場所もしっかりと消毒を行いましょう。



保育園で下痢や嘔吐があったら

保育園で衣類などを汚してしまった場合二次感染防止を考慮し衣類の洗濯や消毒はせずそのまま持ち帰っていただきます。その際にご家庭での消毒、処理方法を添付しますので参考にしてください。また、感染性胃腸炎でお休みし、登園するにあたっては嘔吐・下痢の症状が治まり「**普段の食事がとれること**」を目安にしてください。ご協力のほど

よろしく、お願いします。



茨城県の県南地域を中心に新型コロナウイルスの感染拡大がみられ、11/11に茨城版コロナ対策指針がステージ3（感染が拡大している状態）に強化されました。手洗いはもちろん、マスクの着用、うがいや水分補給、加湿を心掛け、感染を予防していきましょう！

